



作成日:2020年 4月27日

## 製品安全データシート(MSDS)

### 1、 化学物質等及び会社情報

製品名 : 石材用汚れとりトリクリーナー(アルカリ性)  
会社名 : セイワ株式会社  
住所 : 〒701-0203 岡山県岡山市中区国富2-17-3  
担当部門 : クレンリネス事業部マーケティング課  
電話番号 : 086-272-8511  
FAX番号 : 086-273-5512  
推奨用途及び使用上の制限 : シリコン除去剤

### 2、 危険有害性の要約

#### GHS分類

物理化学的危険性	火薬類	: 区分外
	引火性液体	: 区分外
	自己反応性化学品	: 区分外
	自然発火性液体	: 区分外
	自己発熱性化学品	: 区分外
	酸化性液体	: 区分外
健康有害性	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 区分1
	急性毒性(経口)	: 区分5
	急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分外
	急性毒性(経皮)	: 区分外
	皮膚腐食性・刺激性	: 区分1
	生殖毒性	: 区分2
	特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	: 区分1(呼吸器系)
環境有害性	吸引性呼吸器有害性	: 区分2
	水生環境急性有害性	: 区分3
	水生環境慢性有害性	: 区分外

上記で記載がない危険有害性は、「分類対象外」か「分類できない」。

#### ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語 : 危険  
危険有害性情報  
H303-飲み込むと有害のおそれ(経口)  
H305-飲み込んで気道に侵入すると有害のおそれ  
H314-重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷  
H318-重篤な眼の損傷  
H361-生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

H370-呼吸器系の障害  
 H402-水生生物に有害

注意書き:

【安全対策】

P201-使用前に取扱説明書を入手して下さい。  
 P202-すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないで下さい。  
 P234-他の容器に移し替えないで下さい。  
 P260-ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないで下さい。  
 P264-取り扱い後はよく手を洗って下さい。  
 P270-この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないで下さい。  
 P271-屋外または換気の良い場所でのみ使用して下さい。  
 P272-汚染された作業衣は作業場から出さないで下さい。  
 P273-環境への放出を避けて下さい。  
 P280-保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用して下さい。  
 個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けて下さい。

【救急処置】

P301+P330+P331+P310-飲み込んだ場合:口をすすいで、無理に吐かせないで下さい。  
 直ちに医師に連絡して下さい。  
 P303+P361+P353+P310-皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに、汚染された衣類をすべて脱いで  
 下さい。皮膚を流水またはシャワーで洗い直ちに医師に連絡して下さい。  
 P304+P340+P310-吸入した場合:空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。  
 直ちに医師に連絡して下さい。  
 P305+P351+P338+P310-眼に入った場合:水で数分間注意深く洗って下さい。コンタクトレンズを着用  
 していて容易に外せる場合は外して下さい。その後も洗浄を続けて下さい。  
 直ちに医師に連絡して下さい。  
 P308+P311-ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師に連絡して下さい。  
 P312-気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。  
 P333+P313-皮膚刺激または発疹が生じた場合:医師の診断、手当てを受けて下さい。  
 P363-汚染された衣類を再使用する場合には洗濯して下さい。  
 【保管】 P403+P233+P235-換気の良い場所で保管し、容器を密閉し、涼しいところに置いて下さい。  
 P405-施錠して保管して下さい。  
 【廃棄】 P501-内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託して下さい。  
 【国/地域情報】 データなし

3、組成、成分情報

化学名又は一般名 : 石材用汚れとりトリクリーナー(アルカリ性)  
 (化学式又は構造式) :

成分名	重量%	化学式	官報整理番号	CAS No.
水酸化カリウム	5 未満	KOH	1-369	1310-58-3
水酸化ナトリウム	5 未満	$\text{NaOH}$	1-410	1310-73-2
イソプロピルアルコール	10未満	$\text{C}_3\text{H}_8\text{O}$	2-207	67-63-2
界面活性剤	—	—	既知	社外秘
増粘剤	—	—	既知	社外秘
添加剤	—	—	既知	社外秘
水	残部	$\text{H}_2\text{O}$	—	7732-18-5
計	100			

分類に寄与する不純物

及び安定化添加物 : 情報なし

4、応急処置

目に入った場合 : 直ちに水で数分間、注意深く洗って下さい。コンタクトレンズを着用していて容易に外せ

- る場合は外して洗浄を続けて下さい。直ちに医師に連絡して下さい。
- 吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。  
直ちに医師に連絡して下さい。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、又は取り去ってください。皮膚を流水又はシャワーで洗って下さい。直ちに医師に連絡して下さい。汚染された衣類を再使用する前に洗濯して下さい。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすいで下さい。無理に吐かせないで下さい。直ちに医師に連絡して下さい。
- 予想される急性症状  
及び遅発性症状 : 腐食性、灼熱感、咳、息苦しさ、咽頭痛、肺水腫、重度の皮膚熱傷。症状は遅れて現れることがあります。
- 最も重要な兆候及び症状 : 情報なし。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用して下さい。
- 医師に対する特別注意事項 : 安静と医学的な経過観察が不可欠です。

---

## 5、 火災時の措置

- 消火剤 : 小火災: 粉末消火剤、二酸化炭素又は散水  
大火災: 散水、糞無水または一般的な泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 棒状注水
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用して下さい。
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、腐食性又は毒性のガス及びヒュームを発生する恐れがあります。  
加熱により容器が爆発する恐れがあります。
- 特有の消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動させて下さい。移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却して下さい。消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却して下さい。容器内に水を入れてはいけません。

---

## 6、 漏出時の処置

- 人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置 : 危険区域から立ち退いて下さい。専門家に相談して下さい。直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離して下さい。  
処理に際して、作業者は適切な保護具(8. ばく露防止及び保護措置の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避けて下さい。  
漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用して下さい。漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしないで下さい。関係者以外の立入りを禁止します。風上に留まり、低地から離れて下さい。密閉された場所に立入る前に換気をして下さい。
- 環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはいけません。河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意して下さい。
- 封じ込め及び浄化の  
方法・機材 : 漏洩容器には、石膏又は木栓で漏洩を止めて下さい。漏洩が止められない場合は、布、むしろ等をあて、更に消石灰を散布してガスを吸収して下さい。大量にガスが噴出した場合は、遠方から噴霧水をかけて吸収して下さい。
- 回収、中和 : 少量の場合、徐々に噴霧水を大量にかけ希釈した後、塩酸等の水溶液で処理し、大量の水を用いて洗い流して下さい。
- 二次災害の防止策 : すべての発火源及び可燃物から速やかに隔離して下さい。  
(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

---

## 7、 取り扱い及び保管上の注意

- 【取り扱い】  
局所排気・全体換気 : 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行って下さい。

- 技術的対策 : 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用して下さい。
- 安全取扱い注意事項 : 使用前に取扱説明書を入手してください。すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないで下さい。屋外又は換気の良い区域でのみ使用してください。眼、皮膚に付けてはいけません。ガス、フューム、ミストの吸入を避けて下さい。取扱い後はよく手を洗ってください。汚染された作業衣は作業場から出さないで下さい。
- 【接触回避】 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。
- 【保管】
- 技術的対策 : 保管場所の床は、床面に水が浸入し、または浸透しない構造にして下さい。保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設けて下さい。
- 保管条件 : 容器を密閉して涼しい所、換気の良い場所で保管して下さい。別の容器に移し替えて移動・保管しないでください。食品や飼料から離して保管して下さい。施錠して保管して下さい。
- 【容器包装材料】 : 国連輸送法規で規定されている容器を使用して下さい。
- 【混触危険物質】 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。

## 8、 ばく露防止及び保護措置

成分名	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産業衛生学会	ACGIH
水酸化カリウム	未設定	最大許容量2mg/m <sup>3</sup>	TLV-Ceiling 2mg/m <sup>3</sup>
水酸化ナトリウム	未設定	最大許容量2mg/m <sup>3</sup>	TLV-STEL 2mg/m <sup>3</sup>
イソプロピルアルコール	200ppm	400ppm(980mg/m)	TLV-TWA 200ppm STEL 400ppm

- 【設備対策】 : 空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行なって下さい。空気中濃度を推奨された管理濃度以下に保つために、工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を使用して下さい。この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置して下さい。
- 【保護具】
- 眼の保護具 : 適切な眼の保護具を着用して下さい。安全眼鏡を着用して下さい。撥ね飛び又は噴霧によって眼及び顔面接触が起こりうる時は 包括的な化学スプラッシュゴーグル、及び顔面シールドを着用して下さい。
- 呼吸器の保護具 : アルカリ性ガス用防毒マスク、高濃度の場合は送気マスク又は空気呼吸器等を着用して下さい。
- 手の保護具 : 適切な保護手袋を着用して下さい。ニトリルゴム及び塩ビは適切な保護材料ではありません。ネオプレンを推奨します。
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な顔面用の保護具を着用して下さい。一切の接触を防止するにはネオプレン製の、手袋、エプロン、ブーツ、又は全体スーツ等の不浸透性の防具を適宜着用して下さい。しぶきの可能性のある場合は、全面耐薬品性防護服及びブーツを着用して下さい。
- 【衛生対策】 : 取扱い後はよく手を洗って下さい。汚染された作業衣は作業場から出さないで下さい。この製品を使用するときに飲食、喫煙をしないで下さい。

## 9、 物理的及び化学的性質

- 物理的状態、形状、色など : 無色～半透明液体
- 臭い : 特徴的な臭気
- pH : 13.5±0.5
- 融点・凝固点 : 沸点:約100℃
- 沸点、初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 引火点 : データなし
- 爆発範囲 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 蒸気密度(空気 = 1) : データなし
- 蒸発速度(酢酸ブチル = 1) : データなし
- 比重(密度) : 1.0～1.2
- 溶解度 : 水と自由に混合

オクタノール/水分係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
燃焼性(固体、ガス)	: 不燃性
粘度	: データなし

## 10、安定性及び反応性

安定性	: 空気中の炭酸ガスを吸収して炭酸ソーダ、炭酸カリウムを生成します。
危険有害反応可能性	: 水溶液は強アルカリであり、酸と激しく反応し、多くの金属に腐食性を示します。金属との接触により引火性の水素ガスを生成することがあります。多くの化合物と激しく反応し、火災や爆発の危険性をもたらします。ある種のプラスチック、ゴム、被膜剤を侵します。リン化合物と反応し、有毒・可燃性ガス(リン化水素)を発生します。
避けるべき条件	: 加熱、衝撃、光、高温、摩擦。
危険有害な分解生成物	: 酸、金属。
混触危険物質	: 強熱により酸化カリウム、酸化ナトリウムと水素を発生します。

## 11、有毒性情報

急性毒性	: (経口): 加算式判定により区分5とします。 ラット LD <sub>50</sub> 284mg/kg (水酸化カリウム) ウサギ LD <sub>50</sub> 325mg/kg (水酸化ナトリウム) ラット LD <sub>50</sub> 3437mg/kg (イソプロピルアルコール)
皮膚腐食性・刺激性	: 強アルカリ性のため区分1(重篤な薬傷・眼の損傷)とします。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 強アルカリ性のため区分1(重篤な眼の損傷)とします。
呼吸器感受性	: データがないため分類できない。
皮膚感受性	: データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	: データがないため分類できない。
発がん性	: データ不足のため分類できない。
生殖毒性	: 区分2のイソプロピルアルコールをカットオフ値以上含有するため、区分2とします。
特定標的臓器・全身毒性	: (単回ばく露): カットオフ値適用判定の結果 区分1(呼吸器系)とします。 : (反復ばく露): データ不足のため分類できない。
吸引性呼吸器有害性	: 区分1に分類される水酸化ナトリウムおよび水酸化カリウムの合計が10%以下の含有のため区分2(飲み込んで気道に侵入すると有害の恐れ)します。

## 12、環境影響情報

水生環境有害性	: (急性): 区分3の水酸化ナトリウムを含有するため、区分3とします。 参考; 甲殻類 (ネコゼミジンコ) LC50 40.4mg/L/48H(水酸化ナトリウム) : (慢性) データ不足のため分類できない。
残留性・分解性	: 情報なし。
生物蓄積性	: 情報なし。

## 13、廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従ってください。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理して下さい。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託して下さい。
汚染容器及び包装	: 容器は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行って下さい。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去して下さい。

## 14、輸送上の注意

【陸上輸送(ARD/RID)】

国連番号 : UN3266  
品名 : その他腐食性物質(無機物、液体、アルカリ性のもの)  
クラス : 8  
容器等級 : II  
海洋汚染物質 : 非該当  
陸上規制情報 : 消防法、労働安全衛生法等の規定に従う。

【海上輸送(IMDG)】

国連番号 : UN3266  
品名 : その他腐食性物質(無機物、液体、アルカリ性のもの)  
クラス : 8  
容器等級 : II  
海洋汚染物質 : 非該当  
海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。

【航空輸送(IATA)】

国連番号 : UN3266  
品名 : その他腐食性物質(無機物、液体、アルカリ性のもの)  
クラス : 8  
容器等級 : II  
航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

【特別の安全対策】 : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行って下さい。重量物を上積みしないで下さい

---

15、適用法令

労働安全衛生法	: 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)	
	水酸化カリウム(政令番号 第316号)	
	水酸化ナトリウム(政令番号 第319号)	
	イソプロピルアルコール(政令番号 第494号)	
	腐食性液体(労働安全衛生規則第326条)	水酸化カリウム、水酸化ナトリウム
	危険物・引火性の物	イソプロピルアルコール
	第2種有機溶剤	イソプロピルアルコール
消防法	: 非該当	
PRTR法	: 非該当	
毒物劇物取締法	: 非該当	
船舶安全法	: 腐食性物質(危規則第2, 3条危険物告示別表第1)	水酸化カリウム、水酸化ナトリウム
航空法	: 腐食性物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)	水酸化カリウム、水酸化ナトリウム
港則法	: 腐食性物質(施行規則第12条危険物告示腐食性物質)	水酸化カリウム、水酸化ナトリウム

---

16、その他の情報

問い合わせ先 : セイワ株式会社 マーケティング課  
その他: 本製品に関する決定は使用者の責任において行って下さい。  
ここに記載された情報は正確を期していますが、保証するものではありません。  
危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには注意して下さい。  
記載された情報は新しい知見に基づき改訂することがあります。